

カトリック福岡司教区  
本部事務局  
主管 青木 悟

2020年2月18日

カトリック福岡司教区の皆さま

## 新型コロナウイルス感染症に伴う教区の方針

+主の平和

新型コロナウイルスによる感染症について、日本国内でも感染が広がり日常生活において様々な不安を覚えてお過ごしの方も多いことと拝察いたします。何よりも感染により不安な日々を過ごされている方、またその家族・関係者の方々に必要な支援が届けられ、苦難の中にあっても希望を失わずに歩めるようお祈りいたします。また、これらの事態の対応に当たっておられる医療従事者や行政関係者の方々に、心から感謝と敬意を表すとともに、必要な力が与えられますようお祈りしております。

さて、福岡教区内の対応に関しては、各小教区・修道院・事業所において正しい情報にもとづいた常識的な対応を行っていただくようお願いいたします。それぞれの共同体で専門的知識と福音の価値観、共同体の特性等にご配慮の上、ご判断ください。(参考：東京教区の注意喚起〔東京教区のホームページ、及び『カトリック新聞』2020年2月16日号1面に掲載])

国内と世界の兄弟姉妹と心をつにし、この状況の中で「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう」(マタイ11・28)とのキリストの呼びかけを生きる教会共同体として成長できますよう、祈り、歩んでまいりましょう。